

長野県大規模停電対策連絡会議について

1 趣旨

近年発生する台風や地震等の災害は広域かつ甚大に発生し、平成 30 年には北海道胆振東部地震や台風第 21 号・24 号による停電が発生したほか、本年度の台風第 15 号では千葉県の広範囲において長期間にわたる大規模停電が発生。

また、長野県においても令和元年台風第 19 号により約 6 日間停電し県民生活に多大な影響を及ぼしている。

こうした激甚化、頻発化する災害により発生する大規模停電に対しては、事前対策と事後対策を組み合わせた総合的な減災対策に、関係機関が連携し一体的に取り組んでいく必要がある。

2 目的

大規模停電に関する防災対策を関係機関が連携し、総合的かつ計画的に推進することを目的として、「長野県大規模停電対策連絡会議」を開催する。

- ◇ 各機関の取組内容・取組方針を共有し、連携調整を図る
- ◇ 新たな施策等の情報共有を図り、各機関の取組みに反映
- ◇ 必要な予算要望の実施

3 参加機関（23 機関）

- 電気・通信事業者（5 社）
- 市町村（10 広域ブロック代表市町村）
- 県（8 部局）

4 当面の予定

- 令和 2 年 2 月 4 日（火）第 1 回長野県大規模停電対策連絡会議開催
 - 令和 2 年 6 月 第 2 回長野県大規模停電対策連絡会議開催予定
 - ・ 大規模停電に対する連絡体制を構築
 - ・ 大規模停電対策取組方針を策定
- （国「令和元年度台風第 15 号・19 号をはじめとした一連の災害に係る検証レポート」を参考に、各機関の取組内容を集約し作成）
- 令和 3 年以降（定期開催） 長野県大規模停電対策連絡会議開催予定

台風災害による大規模停電防止のための 事前伐採のお願い

2020年 3月 4日

中部電力株式会社 長野支店

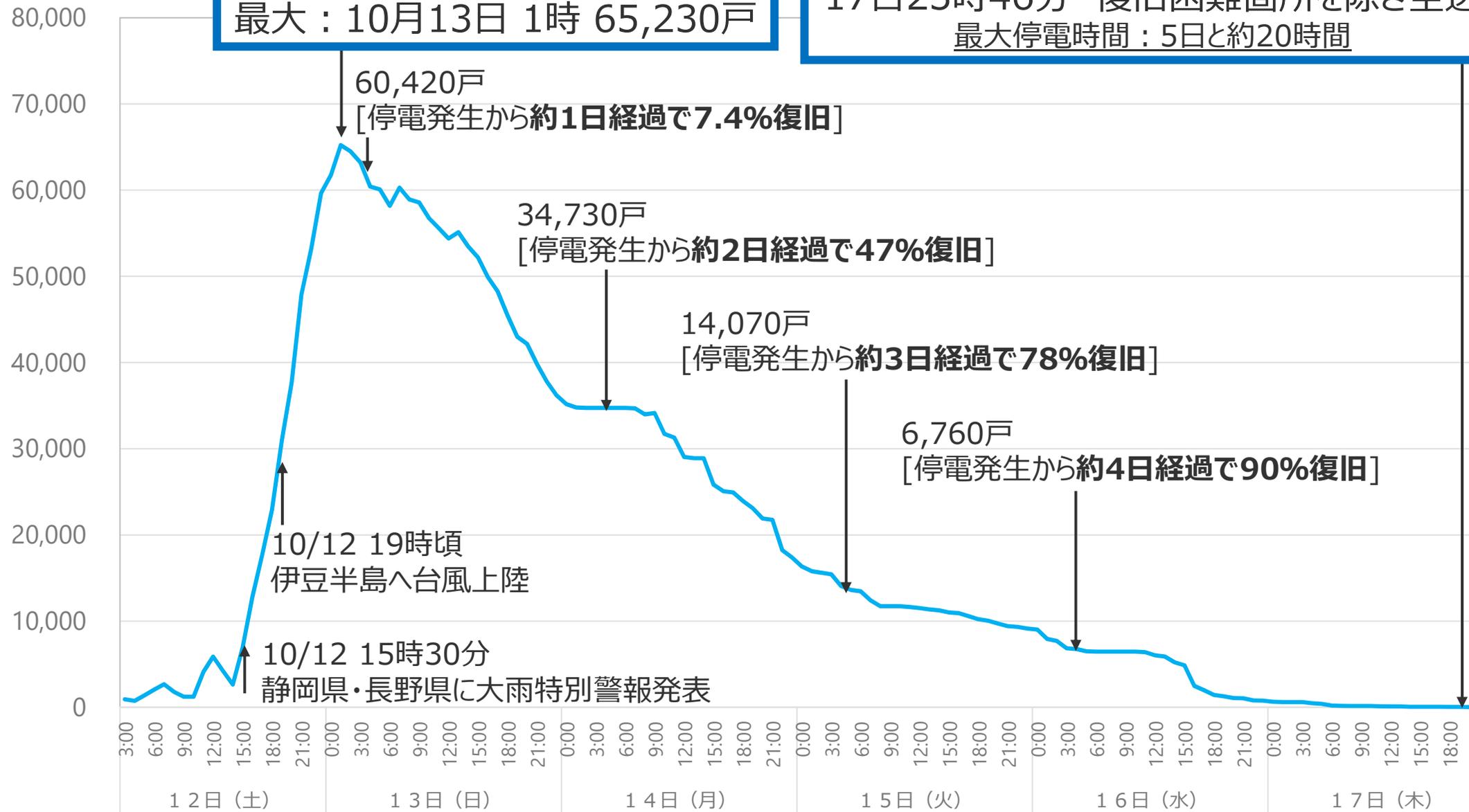


台風19号による長野県の被害状況

停電戸数	<p>➤ 最大停電戸数 : 63,500戸 (中部電力管内 : 65,230戸)</p>
配電設備	<p>➤ 設備被害 : 電柱折損・傾斜等 226本, 断混線1,558条 (飛来物や倒木, 浸水等による被害)</p>
水力設備	<p>➤ 志久見川第二発電(栄村)・海ノ口発電(南牧村)は, 所内浸水のため停止 ➤ 上記以外に10発電所が停止 (えん堤・取水口の土砂堆積等により取水再開不可のため)</p>
変電設備	<p>➤ 屋代変電所(千曲市) : 河川増水による浸水により, 保安停止 (10/14 14:31 設備の健全性を確認し復旧済) ➤ 豊野変電所(長野市) : 堤防決壊による浸水により, 保安停止 (10/16 5:08 移動式変電所にて仮復旧済)</p>

台風19号による停電戸数（復旧）の時系列推移

停電戸数（戸）

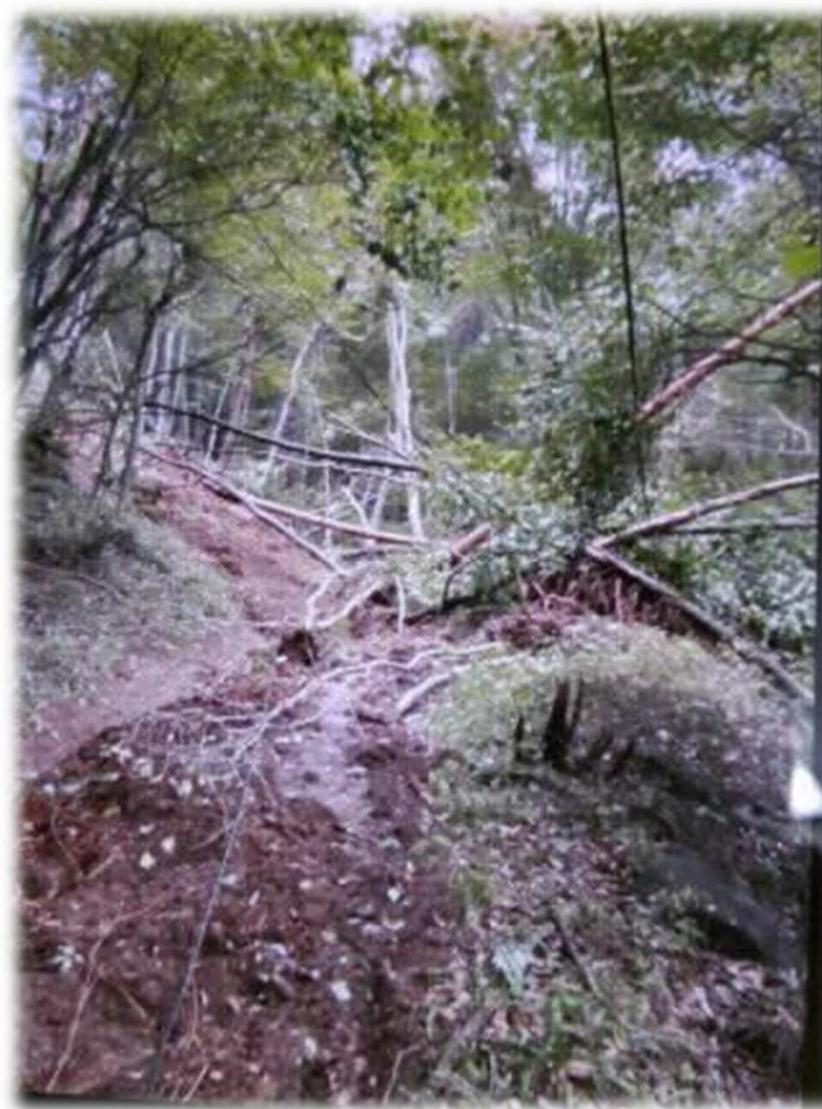


台風19号による配電設備の被害状況

台風19号では、電柱の折損や倒壊、電線の断線など、いずれも2018年の台風21号、24号をはるかに上回る被害状況

支社	電柱 傾斜・折損・倒壊 (本)			高圧線 断混線等 (条)			伐採 (本)		
	19号	2018年 21号	2018年 24号	19号	2018年 21号	2018年 24号	19号	2018年 21号	2018年 24号
名古屋	0	25	2	0	190	22	0	123	31
静岡	6	1	88	69	78	1,572	74	50	1,966
三重	0	39	12	32	397	182	85	643	210
岐阜	10	188	4	109	2,373	28	129	2,867	76
長野	226	22	48	1,558	524	281	2,343	752	404
岡崎	0	12	52	6	296	889	13	463	1,014
計	242	287	206	1,774	3,861	2,974	2,644	4,898	3,701

○倒木による高圧線の断線



○停電解消のため、
故障原因である倒木を除去後、高圧電線等の設備被害箇所の復旧工事

【伐採作業】



【夜間の復旧作業】



- 道路啓開を自治体へ要請し、道路啓開完了後に復旧工事を実施
- 今回の台風被害では、陸上自衛隊に対し道路啓開への協力を要請し、連携して復旧作業を実施



今後も、自治体はじめ各機関との緊密な連携により、倒木や土砂の除去、ならびに除雪等の道路啓開の協力をお願いいたします。

2019年度ライフライン等保全対策事業の実績

地域振興局	実施自治体	概算距離（径間）※	実施時期
長野	千曲市	40m（1径間）	台風19号後
諏訪	茅野市	320m（8径間）	台風19号前
	原村	40m（1径間）	
	富士見町	320m（8径間）	
合計		720m（18径間）	

※ 径間：電柱間の単位で、1径間40mとして算出

【成 果】

倒木が減少し、停電時間の短縮につながった

事前伐採実施箇所は、台風19号による倒木は発生しておらず、伐採の効果が確認できた。

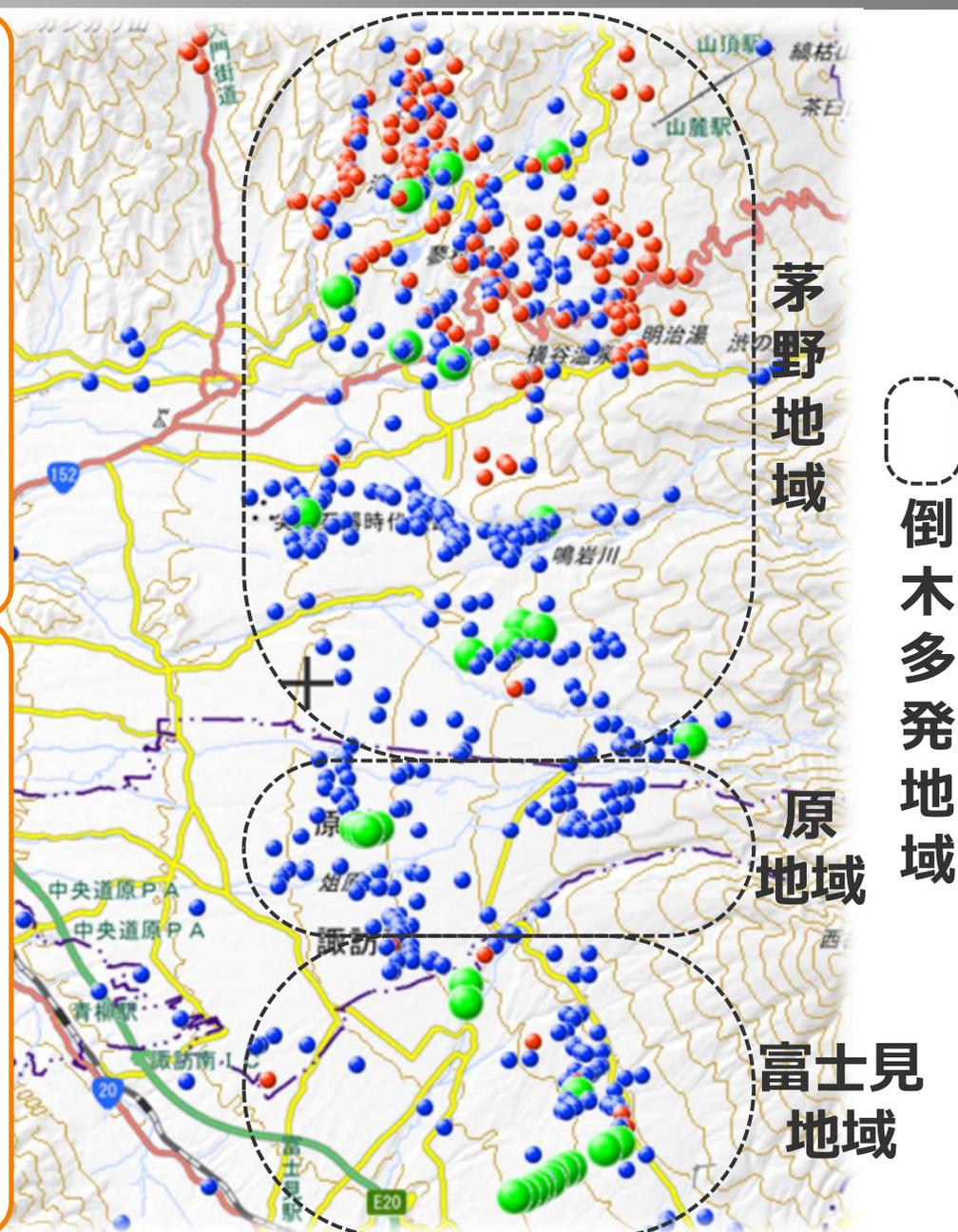
【成果】

「倒木が減少」
➤ 停電時間の短縮

2018年台風24号と2019年台風19号による倒木箇所数および復旧所要時間を比較。停電時間の短縮が図れた。

○ 停電時間の詳細（最長時間）

地域	2018年 台風24号	2019年 台風19号
茅野	3.5日	2.5日
原	3.5日	1日
富士見	3.5日	1日



弊社から提供する情報をご活用して頂き、自然災害による停電被害防止に向けた事業推進について、長野県から各自治体への働きかけ等、ご支援をお願いいたします。

【お願い事項】

- 来年度以降のライフライン等保全対策事業の継続
- 対象事業費の停電防止策への手厚い補助
- 市町村への事業効果PR（市町村への働きかけ）

市町村

連携

長野県

中部電力

倒木の
多発
箇所

停電の
影響が
大きい
箇所※

伐採
前後の
写真

成果
停電
実績等

※断水など多くの人に影響を与える施設へ供給している配電線



・手入れや管理がされていない
放置された森林

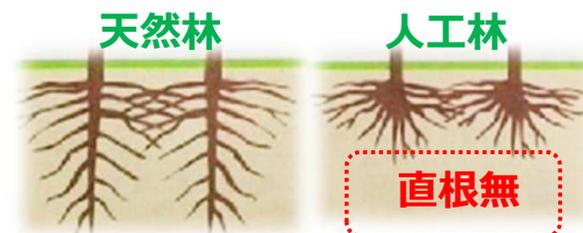


・樹木が多数存在する
別荘地

倒木の
多発
箇所



・カラマツの人工林
(直根の無い人工林等)



停電の影響が大きい箇所の例 《参考》

